

企業訪問 資源循環レポート

(株) エヌジェイエス

廃棄物型社会から循環型社会へ リサイクルネットワークを構築し 産廃処理をトータルサポート

(株) エヌジェイエス



本社社屋

株式会社エヌジェイエス

■代表者 / 石山勝範

■所在地 / 愛知県西尾市下矢田町薄畑36-1

TEL.0563-59-8814 FAX.0563-59-3744

昭和28年「西尾浄化槽管理センター」として創業、半世紀以上の歴史を持つ西尾市の老舗企業です。石山勝範社長は15年前に二代目として24歳の若さで代表取締役役に就任し、先代の基盤を守りつつも、近年対応が急がれている環境問題に対して、施設の環境対策及び情報公開等にいち早く取り組んでおります。



石山社長

顧客のニーズに呼応、多品目の処理に力を注ぐ。

(株) エヌジェイエスは県内外の工場及び、建設現場から排出される廃棄物など、多品目の取扱い許可を取得しています。収集運搬では産業廃棄物が15品目、特別管理産業廃棄物が5品目、中間処理では産業廃棄物が14品目、特別管理産業廃棄物が1品目の処理が可能です。幅広い業務に対応するべく、優れた機動力と各施設の充実を図り高い技術力を誇っています。また大量の廃棄物を収集する多彩な車両を保有し、近隣をくまなく対応。中間処理が強みであることから、排出事業者への提案など、信頼される企業として循環型社会に貢献しています。

産廃処理における選別の強化、焼却施設の役割

運び込まれた廃棄物は始めに手選別し、リサイクル率を向上させています。更に選別ラインで細かく



選別施設

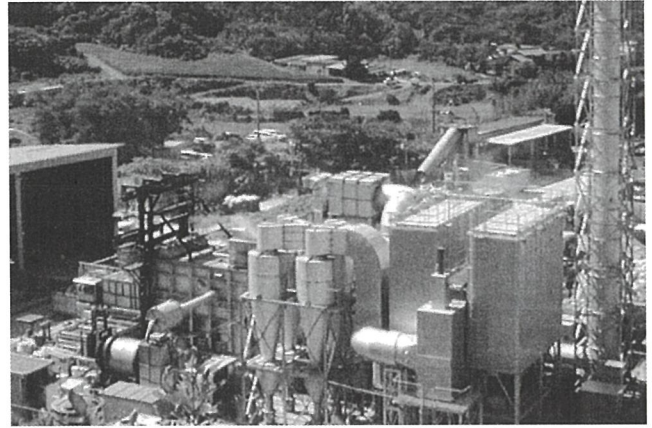
振り分け、30%程は有価物として再資源化(廃プラ、金属、他)されます。選別に力を入れることにより多くの有価物=コストダウンにもつながります。その後破碎施設に運ばれ、一日何十トンから何百トンという大量の廃棄物を、迅速に破碎し、焼却施設で焼却します。焼却施設では廃棄物の減容化を図り、バグフィルターや触媒などによる有害物質やダイオキシン類の除去を行い、万全な体制で取り組んでいます。

企業としてのスタンス

平成23年から焼却実績として「廃棄物処理法第15条の2の3第2項の規定による産業廃棄物処理施設の維持管理に関する記録」を毎年ホームページ上に公開しています。測定開始から今日までの測定



破碎施設



焼却施設

結果は、協定値以下の数値を保持するなど、周辺環境に配慮した施設の運営を行っています。

石山社長は「企業として3Rを徹底し、業務を透明化することにより行政機関・排出事業者からの信頼を得、また、CSRの推進により地域社会との関係を密接にすることができました。今後は地域環境保全に貢献し、業界の発展に寄与してまいります。」と抱負を述べました。

■会長コメント

創業より市民サービスを第一に生活環境の保全に努めてきました。これからも初志貫徹「お客様第一主義」を理念に、環境活動の発展を目指し企業としての責任を果たしてまいります。



収集運搬車両